

第36回 KTN 長崎県ミニバスケットボール交歓大会

- 1 目的 ミニバスケットボールの普及・発展と、少年少女の健全な心身の育成をねらいとし、参加チームの交流と親睦を図る。
- 2 主催 一般社団法人 長崎県バスケットボール協会
- 3 共催 (財)KTNスポーツ・文化振興財団
- 4 主管 一般社団法人 長崎県バスケットボール協会 U12部会
- 5 協賛 日本教育シューズ協議会 株式会社モルテン
株式会社ミカサ 株式会社デューパー 島手そうめん株式会社
- 6 後援 長崎県教育委員会 長崎市教育委員会 時津町教育委員会 長崎新聞社 朝日新聞社
- 7 期日 令和5年7月22日(土)・23日(日)
- 8 会場 長崎市立村松小学校 長崎市立小江原小学校 長崎市立南長崎小学校
長崎市立大浦小学校 長崎市立鳴見台小学校 長崎市立土井首小学校
長崎市立畝刈小学校 時津町立時津小学校
- 9 参加資格 ①(公財)日本バスケットボール協会に登録しているチーム及び選手であること。
②地区割当に応じて、各地区の予選において決定した男女32チームであり、出場選手については、**U12 カテゴリー登録運用細則及び移籍運用細則に準ずる。**
※上記に該当した際は、主催者にて大会参加資格を取り消す場合がある。

- 10 地区割当 4月締め切りのチーム登録数に比例して行う。

	長崎	西海西彼	県央	島原	佐世保	県北	上五島	下五島	対馬	壱岐	合計
男子	10	3	5	3	6	1	1	1	1	1	32
女子	10	4	4	3	6	1	1	1	1	1	32

※なお、不参加地区が出た場合は、登録数の次点の地区から補充する。

- 11 参加費 1チームにつき 5,000円(銀行振り込み。WEB上に振込先と期日を載せる)
- 12 競技規則 ①日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準じて行う。但し、気候を考慮し、各クォーター5分で行い、ハーフタイムの時間は「ハーフタイムに関してのガイドライン」に沿って決定する。
②登録競技者が10人以上のチームは10人未満で大会にエントリーすることはできない。また、登録競技者数が大会エントリー数の上限を超えるチームは、大会エントリー数の上限に満たない人数のプレーヤーで大会にエントリーすることはできない。この場合、第3クォーターまでに10人以上のプレーヤーが少なくとも1クォーター以上、2クォーターをこえない時間だけはゲームに出場していなければならない。
③登録競技者が8人以上10人未満のチームは、全ての登録競技者をエントリーすることで、大会にエントリーすることができる。この場合、第3クォーターまでに全てのプレーヤーが少なくとも1クォーターはゲームに出場しなければならない。
④やむをえずクォーターの途中で交代があった場合、それまで出場していたプレーヤーも交代して出場したプレーヤーもその1クォーターを出場したものとみなされる。
⑤プレーヤーは第3クォーターまでに続けて3クォーター出場してはならない。この条件を満たすために、コート上のプレーヤーを4人以下としてゲームをすることは認めない。
【補足】
10人以上で大会エントリーしたチームが、大会当日に10人未満のプレーヤーしかゲームに出場できなかった場合や、8人以上10人未満で大会エントリーしたチームが、大会当日にエントリー数に満たない人数のプレーヤーしかゲームに出場できなかった場合、およびゲームの途中で条件を満たせなくなった場合はゲーム不成立となり没収となる。
⑥マンツーマンディフェンスの基準規則による。
- 13 競技方法 4チーム(8ブロック)によるリーグ戦及び他ブロックとの交流戦(同順位チームと1試合)リーグ戦で同点の場合は引き分けとし、ゴールアベレージ(総得点÷総失点)で順位を確定する。交流戦では、1位同士の試合のみ延長戦を行う。
- 14 式典 開会式・閉会式は行わない。表彰は、各会場でを行い、ブロック1位のチームのみ試合終了後に速やかに行う。(男女ブロック1位が4チームずつ)
- 15 申込先 申込書を県協会U12部会HPよりダウンロードし、各地区の総務担当者へ送付する。ダウンロードやE-mailでの送付ができない場合も、各地区の総務担当者に依頼する。
6月27日(火)まで必着で申し込む。
E-mailの添付ファイルでの申し込み先：**各チーム → 各地区総務 → 事務局**

16 懲 罰 本大会は、(一社)長崎県バスケットボール協会規律規定に則り、競技及び競技会に連する違反行為に対して懲罰を適用する。また、競技中の危険なプレイ、故意の反則、マナー違反、その他大会運営に支障をきたす行為を行ったチームは、主催者の判断により、失格処分となる場合がある。(競技規則に準ずる)

17 個人情報及び肖像権に関わる取扱

(一社)長崎県バスケットボール協会及び本大会は、出場チームや選手に関する情報(個人情報を含む)や大会期間中に撮影された映像、肖像の取扱に関しては、以下のように対応します。

- ①本大会に関する映像、肖像権等の著作権は主催の県協会に帰属します。
- ②大会エントリーなどにより収集した情報は、主催者による厳密な管理の下、当協会が行う競技記録情報の作成及び提供、告知宣伝活動、テレビ放送、ホームページ、大会プログラム等での使用を目的に展開します。また、当協会が承認した報道機関等への情報提供や取材活動により、各種報道媒体を通じ公開されることがあります。
- ③大会映像は、当協会が承認するテレビ放送、動画配信等にて公開されることがあります。
- ④本同意書(大会参加申し込み)提出により、上記取扱いに関する承諾を得たものとして対応します。

18 その他

- ①メンバー登録は別紙の申込書(メンバー登録用紙)を原則とする。選手登録の変更をしたい場合には、大会初戦のスコアシート記入の前に、各会場の役員に連絡すること。(ただし、けが・病気等の理由による変更のみ)それ以降の変更は認められないので、注意すること。
- ②日本公認D級以上の帯同審判員を出すこと。帯同審判を出せないチームは、審判料として5000円を支払う。振込は、大会参加費と一緒に、振り込むこと。
- ③試合進行に十分留意する。(開始に遅れない、機敏なベンチや審判・TOの入れ替え、ハーフ時のスコアシートの記入、コートサイドやエンドの見学を避ける等)
- ④会場整理に十分留意する。(ゴミの持ち帰り、会場内外の清掃後に帰宅、校内の物品に手をふれない等)
- ⑤会場への乗用車の乗り入れ台数は、各会場からの指定台数を厳守する。
- ⑥選手登録証を必ず持参のこと。また、県大会に参加できる選手は、決められた期日までに所定の手続きを完了した選手とする。
- ⑦コーチライセンス(E2級以上)を有する者が、チームの指揮をとることができる。
- ⑧主催者からの審判・TO割り当て従うこと。
- ⑨マンツーマンディフェンスの推進に基づき、コミッショナーを設置して試合を行う。
- ⑩コートの制限区域は、会場のコートデザインを使用する。
- ⑪クリーンバスケット、クリーン・ザ・ゲーム～暴力暴言根絶～について、チーム内で周知・徹底を図ること。
- ⑫本大会は、交歓大会であるため、参加チームの交流や親睦を目的としている。そのため、本大会の結果は、秋の県大会に反映しない。